

大深度トンネル技術検討委員会 (第2回)の開催のお知らせ

～ケーススタディによる大深度法の適用が可能な深度を確認～

- 記者発表資料 -

本委員会は、大都市地域における道路整備において、大深度地下を活用した大断面・長距離トンネルの実現性について技術的な検討を行うことを目的とし、東京外かく環状道路(関越道～東名高速間)をケーススタディとして、検討を進めております。

第2回目となる今回は、大深度トンネルを計画するにあたり、必要となる基本事項について審議することとしており、下記のとおり委員会を開催します。

【主な議題】

- ・ 大深度法の適用可能な深度について
- ・ 大深度における大断面・長距離シールドトンネルの施工の実現性について
- ・ シールドトンネル分合流部における大規模地中拡幅工法について
など

記

【第2回委員会】

- 1 日 時 : 平成17年12月5日(月) 午後6時00分から午後8時00分まで
- 2 開催場所 : 都市センターホテル 5階 オリオン **参考1** 参照
千代田区平河町2-4-1
- 3 委 員 : **別紙** のとおり
- 4 報道取材及び一般傍聴
報道取材及び一般傍聴が可能です。詳しくは **参考2** 参照

平成17年12月1日
国土交通省 関東地方整備局

記 者 発 表 ク ラ ブ

国土交通記者会	国土交通省建設専門紙記者会
国土交通運輸記者会	竹芝記者クラブ
横浜海事記者クラブ	神奈川建設記者会
都庁記者クラブ	

お 問 合 せ 先

国土交通省 関東地方整備局 道路部 計画調整課	
課長: <small>はまだ</small> 濱田 <small>ただし</small> 禎	電話 045-600-1343 (計画調整課直通)
国土交通省 関東地方整備局 東京外かく環状道路調査事務所	
副所長: <small>かわばた</small> 川端 <small>みちお</small> 道雄	電話 03-3707-3000 (内線204)

「大深度トンネル技術検討委員会」名簿

委員長

こんだ とおる
今田 徹 東京都立大学 名誉教授

委員

おおしま ひろし
大島 洋志 国際応用地質学会 副会長

かわばた のぶよし
川端 信義 国立大学法人 福井大学 工学部 機械工学科 教授

こいずみ あつし
小泉 淳 早稲田大学 理工学部 社会環境工学科 教授

こやま ゆきのり
小山 幸則 (財)地域地盤環境研究所 東京事務所 所長

ましも ひでと
真下 英人 独立行政法人土木研究所 基礎道路技術研究グループ 上席研究員

みずたに としのり
水谷 敏則 (財)先端建設技術センター 専務理事

みずの あきさと
水野 明哲 工学院大学 工学部 機械工学科 教授

(五十音順)

第 2 回大深度トンネル技術検討委員会の開催場所について

日 時：平成17年12月5日(月)午後6時00分~午後8時00分
場 所：東京都千代田区平河町2-4-1
都市センターホテル 5階 オリオン

会場案内図



- 地下鉄 有楽町線 「麹町駅」半蔵門方面1番出口より徒歩4分
- 地下鉄 有楽町線・半蔵門線 「永田町駅」4番・5番出口より徒歩4分
- 地下鉄 南北線 「永田町駅」9番出口より徒歩3分
- 地下鉄 丸の内線・銀座線 「赤坂見附駅」D出口より徒歩8分
- JR 中央線 「四谷駅」麹町出口より徒歩14分
- 都バス 平河町2丁目「都市センター前」下車(新橋駅~市ヶ谷駅~大久保駅)

報道取材及び一般の傍聴者の参加方法について

1 報道取材

カメラ撮り等は、頭撮り（冒頭から挨拶まで）が可能です。

取材中は社名腕章を着用してください。

受付は委員会会場で済ませてください。（午後5時30分～）

2 一般傍聴者

傍聴を希望される方は、当日会場受付までお越し下さい。

受付時間は午後5時30分から午後6時です。

傍聴席は50席ほどご用意する予定ですが、満席になった場合は入場をお断りする場合があります。

駐車場の用意はありませんのでご了承下さい。